

## 平成16年度第4回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成16年7月21日(水)午前10時00分～11時40分

場 所 応用セラミックス研究所1階会議室

出席者 鯉沼所長、山内、細野、伊藤、阿竹、近藤、佐々木、田中、林、安田、吉村、  
若井、カルピネン、神谷、吉本、川路、中村、安部、篠原、坂田、田邊、赤津  
の各教員、松本兼任教員

定足数の確認 現在員25名、公務出張3名、定足数15名、出席者22名で成立

配布資料

平成16年度第3回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)

1. 職員の割愛について(依頼)
2. 職員の兼務について(依頼)
3. 東京工業大学応用セラミックス研究所中期計画委員会規程(案)
4. 東京工業大学応用セラミックス研究所と大崎総合研究所との研究に対する連携・協力に関する協定書(案)
5. 準客員研究員の受入期間変更について
6. 客員研究員受入調書
7. 平成16年度第5回教育研究評議会議事メモ、資料
8. 第4回セラ研安全衛生委員会・第9回セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)、資料
9. 平成17年度概算要求事項

回覧資料 平成16年度第5回教育研究評議会資料

議事に先立ち、JSPS長期招聘研究員Dr. OH Young-Jei氏の挨拶があった。

### 議事要録の確認

平成16年度第3回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した

### 審議事項

1. 職員の割愛について  
所長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
2. 職員の兼務について  
所長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
3. 東京工業大学応用セラミックス研究所中期計画委員会規程(案)について  
所長及び安田中期計画委員会委員長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
4. 東京工業大学応用セラミックス研究所と大崎総合研究所との研究に対する連携・

協力に関する協定書（案）について

所長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 準客員研究員の受入期間変更について

所長から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. 諸会議報告

(1) 教育研究評議会(7/2)

所長から、資料6に基づき、研究科長、学部長及び研究所長についての意向表明に関する規則の一部改正案等の審議事項及び報告事項の説明・報告があり、意見交換の結果、各研究室における研究成果に係る情報管理要項（雛形）（案）については、英語版についても作成願うことを部局長等会議に提案することとした。

(2) 部局長等会議(6/18,6/25,7/2,7/9,7/16,)

所長及び副所長から、会議内容について以下の説明・報告があった。

- ・平成16年度21世紀COEプログラムについて、8件の申請を行い3件がヒヤリング対象となり、3件が内定した。
- ・部局長等会議のテレビ会議室での開催の提案がなされた。
- ・会計検査院による実地検査が行われ、SCSの利用減少の指摘及び奨学寄附金の個人受入分の取扱いについて指導があった。
- ・部局の年度計画が、回覧資料のとおり大学の中期目標・中期計画に沿ってまとめられた。
- ・すずかけ台キャンパス周辺の霊園計画に係る経緯及び最近の状況の報告があり、今後、本学の環境等に影響が生ずる場合は必要な申し入れを行う旨の説明があった。
- ・静岡県と本学の事業連携に関する協定が6月30日締結され、静岡県と本学、東京農工大学、早稲田大学の3大学との癌医療研究・事業連携の内容について報告があった。
- ・本学と三菱商事株式会社との組織的連携協力についての報告があった。
- ・学生及び職員の学内研究・実験等時間について、過労死、過労自殺の問題もあるので、十分に配慮される必要があるとの説明があった。
- ・夏季における契約電力が超過し、契約違約金を支払う事態となっており、節電警報の対応を徹底して欲しいとの、強い要請があった旨、報告があり、意見交換の結果、ドラフトの維持、クリーンルームの維持等を考えれば、ピークカットのため、学内で太陽電池の設置を考えるべきではないか等さまざまな問題点が出された。

(3) 4 研究所長懇談会報告(6/18,7/2,7/9)

所長から、6月18日、7月2日は、平成17年度概算要求等について検討を行い、7月9日は、監事との懇談で施設関係等について意見交換をした旨、報告があった。

(4) 5 部局長懇談会(6/18,7/2)

所長から、部局長等会議におけるTV会議室の利用、すずかけ台地区の新規購入土地の有効利用（駐車場、グラウンド等）等について検討を行い、近いうちに出れば要望書等を提出することも考えている旨、報告があった。

(5) 教員の任期に関する検討部会（6/18）

所長から、全学の任期制検討委員会において昨年までのルールをベースにガイドラインが示され、詳細は各部局の裁量に委せることとなる方向で検討中である旨、報告があった。

(6) 4 大学連合附置研究所長懇談会(6/17)

所長から、平成17年度概算要求、リーダーシップ経費の取扱い、各大学の現状等について意見交換を行った旨、報告があった。

(7) 第4回応用セラミックス研究所安全衛生委員会・第9回応用セラミックス研究所安全衛生委員会(7/16)

山内委員から、資料7に基づき、7月5日に実施した安全点検結果について説明・報告があり、また、点検の結果、改善の指摘のあった研究室においては、改善結果を8月12日（木）までに、山内委員あて回答願いたい旨、依頼があった。

## 7. その他

(1) 平成17年度概算要求について

所長から、資料8に基づき、平成17年度概算要求事項の説明があった。

(2) 個人評価について

所長から、自己評価委員会委員として、伊藤教授、田中教授、若井教授を指名したい旨提案があり、これを了承した。続いて、阿竹自己点検評価委員会委員長から、現況報告があった。

(3) 事務から、研究支援推進員として採用した、森島さんの紹介があった。

以 上